

No.21 友部太極拳クラブ

毎週火曜日の午前、友部公民館(笠間市)から、ゆったりとした優美な旋律が聞こえてきます。友部太極拳クラブの稽古日です。

当クラブは、1986年6月に設立され、来年30周年を迎えます(支部入会は1991年5月)。講師は、満96才にしてなお矍鑠(かくしゃく)とした金箱 廣美師範(男性です)、会員数は現在49名、うち男性会員は9名とご多分にもれず圧倒的に女性上位です。

金箱先生は、2000年4月からの担当で4代目です。歴代の先生方は、初代が小松崎 貴枝先生、2代目が白土 圭子先生、3代目が戸倉 和子先生、と茨城県支部の創設に携わられた錚々(そうそう)たる先生方です。

当クラブは、週1回の稽古のほか、会員募集を兼ねて「公民館まつり」にも参加し、また新年会、暑気払いや公民館まつりの打ち上げ等を催し、折々の機会に会員相互の親睦を図り、「同心協力」を心がけております。

金箱先生は、若手(?)の育成にも熱心に取り組んで、本年5月には待望の師範が2名誕生しました。なお4名の準師範が、師範を目指して鍛錬中です。

急速な高齢化社会にあって、健康寿命を延ばす必要性が喫緊の課題となっております。その一助となり得る「楊名時太極拳」の輪をより大きくと念じつつ、また楊 名時先生の「健康即幸福」を肝に銘じて、一同稽古に励んでおります。

(2015年7月現在)

